



ごあいさつ

三重県 警察本部 生活安全部  
部長 小林 正美

三重県警察本部生活安全部長の小林でございます。

NPO法人三重県防犯設備協会会員の皆様方には、警察行政各般にわたり御理解と御協力を賜っておりますことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

県内における昨年の刑法犯認知件数は1万5,178件で、平成14年のピーク時の1/3以下となり、平成に入ってから最少の数値となりました。

しかしながら、県民の身近で発生する住宅侵入犯罪や高齢者が被害者となる特殊詐欺の被害が増加し、また、子供や女性に対する声掛けやつきまとい事案も依然として高水準で推移するなど、県民が真に治安が改善したと感じるまでには至っておりません。

このような情勢の中、貴協会が平成25年から取り組んでおられる「三重県防犯優良アパート・マンション認定制度」につきましては、県民の防犯意識の醸成のみならず、侵入犯罪や性犯罪等の防止に配慮した構造や設備を有する集合住宅の普及促進を図る取組であるため、引き続き本制度を推進していただきますようお願い申し上げます。

また、本年1月には「三重県防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」が公表され、今後県内において防犯カメラの設置が進んでいくと期待しております。

防犯カメラを適切に設置・運用するためには、専門的な知識が必要となりますので、自治会等からの相談に応じる貴協会の第三者検証事業が重要になると考えております。

犯罪抑止に有効とされる防犯カメラの設置促進を図っていただき、引き続き、犯罪のない安全で安心な三重のまちづくりに御尽力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々の御発展並びに会員の皆様方の御健勝と御多幸を祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

三重県の安全・安心まちづくり

NPO法人



三重県防犯設備協会

<http://www.miebouhan.com/>

■ ご挨拶

NPO法人 三重県防犯設備協会  
理事長 松吉 善弘

戦後の刑法犯の推移をみると、平成14年285万件余とピークでしたが、平成27年度は109万9000件と60%以上も減少しています。

しかし、人々の体感治安は決して良くなっていないように思います。これは空き巣や振り込め詐欺、子供や高齢者が被害にあう身近な犯罪が目立っているからではないでしょうか。

また、インターネットの普及は社会に大きな変化を促し、家庭内にあっては「個」を重要視し家族の繋がりがやご近所とのお付き合いが薄れてきていることも大きな原因ではないでしょうか。プライバシーが大切であることはよくわかりますが、「個」を重視するあまり弱者に対する優しさや勝手が横行することが許される社会となつては、結果的に身近な犯罪が多発します。

犯罪の質の変化に対し警察をはじめ関係機関が、さまざまな方策を検討されていると思いますが我々防犯設備士も犯罪の種類に応じて、未然に防ぐ具体的な方法を考えていくことが必要ではないでしょうか。

■ 三重県警察便り (三重県警察本部生活安全部寄稿)

県内の治安情勢について

1 刑法犯認知件数及び住宅侵入犯罪の推移について

(1) 平成27年中

平成27年中の刑法犯認知件数は1万5,178件で、ピークであった平成14年の約1/3以下まで減少しました。

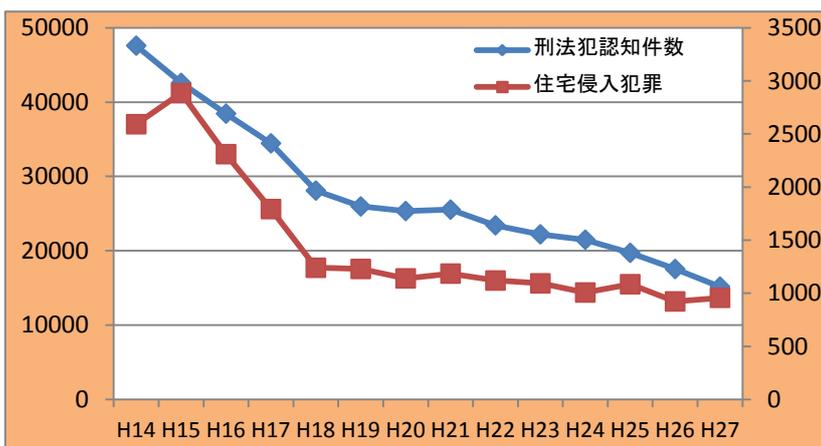
しかし、住宅を対象とした侵入窃盗(空き巣、忍込み、居空き)については、前年より34件増加し、県民に大きな不安を与えています。

(2) 平成28年6月末現在(暫定)

平成28年6月末現在の刑法犯認知件数は4,828件で、前年同期比マイナス860件と引き続き減少傾向を維持しています。

空き巣・居空きは減少しているものの、忍込みについては158件で、前年同期比プラス62件と大幅に増加(約1.6倍)しています。

【刑法犯認知件数・住宅侵入犯罪の推移】



※ 住宅を対象とした侵入窃盗

- 空き巣：住人が不在の住宅内に侵入し、金品を盗む手口
- 忍込み：夜間住人が就寝している住宅内に侵入し、金品を盗む手口
- 居空き：入浴中、食事中などの隙を狙って侵入して金品を盗む手口

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	28.1~6
刑法犯認知件数	47,600	42,587	38,455	34,457	28,103	25,964	25,348	25,540	23,425	22,215	21,493	19,726	17,550	15,178	4,848
住宅侵入犯罪	2,592	2,885	2,310	1,793	1,240	1,229	1,140	1,185	1,120	1,093	1,007	1,085	923	957	416
内訳	空き巣	1,951	2,115	1,831	1,388	855	828	759	794	761	757	729	838	615	248
	忍込み	524	665	360	325	307	348	329	290	302	283	224	216	262	158
	居空き	117	105	119	80	78	53	52	101	57	53	54	31	46	10

2 空き巣・忍込みの発生地区及び侵入手段について（平成27年中）

(1) 空き巣

ア 発生地区

発生件数が多い警察署は、桑名署（121件）、鈴鹿署（109件）、四日市南署（83件）、松阪署（83件）、四日市北警察署（75件）で、その多くが北勢地区を中心に発生しています。

イ 侵入手段

空き巣の侵入手段で最も多いのがガラス破りで、全体の約57%を占めています。次に多いのが無施錠箇所からの侵入で、全体の約28%を占めています。

(2) 忍込み

ア 発生地区

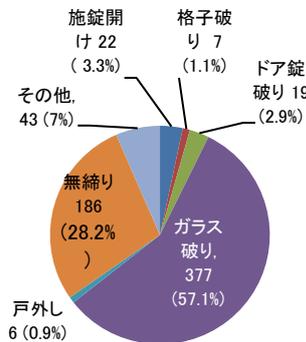
発生件数が多い警察署は、鈴鹿署（61件）、四日市南署（46件）、桑名署（34件）、四日市北署（32件）、津署（27件）で、その多くが北勢地区を中心に発生しています。

イ 侵入手段

忍込みの侵入手段で最も多いのが無施錠箇所からの侵入で、全体の約59%を占めています。次に多いのがガラス破りで、全体の約21%を占めています。

【空き巣発生状況（警察署別）】

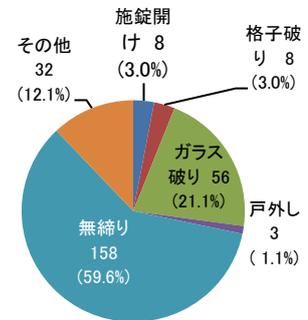
署	件数
1 桑名署	121
2 鈴鹿署	109
3 四日市南署	83
4 松阪署	83
5 四日市北署	75



【空き巣の侵入手段】

【忍込み発生状況（警察署別）】

署	件数
1 鈴鹿署	61
2 四日市南署	46
3 桑名署	34
4 四日市北署	32
5 津署	27



【忍込みの侵入手段】

3 NPO法人三重県防犯設備協会との連携について

NPO法人三重県防犯設備協会では、防犯機器や防犯設備の普及促進に加え、自治会等からの防犯カメラ設置に伴う助言指導等を行っていただいております。空き巣・忍込み等の住宅侵入犯罪を未然に防止する上で、非常に重要になると考えております。

また、「三重県防犯優良アパート・マンション認定制度」についても、後援という立場で引き続き支援していきたいと考えておりますので、今後とも本制度の普及促進をお願いいたします。

協会の活動内容

1. 平成27年度第2回市町担当者会議で「防犯カメラの設置運用について」講演

平成28年2月17日13時30分から「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり市町担当者会議」が三重県合同ビルで開催されました。今回の担当者会議は三重県での防犯カメラの設置及び運用に関するガイドラインと新たに作成されたガイドブックの内容説明、公開が目的で開催されたものです。

県警本部生活安全部の中川犯罪抑止対策室長から県内の犯罪情勢と防犯カメラの設置動向について説明があり、続けて三重県環境生活部くらし・交通安全課からガイドラインとガイドブックの説明が行われました。

ガイドラインを説明する村田主幹様

三重県による防犯カメラに対する住民アンケート調査では、防犯カメラが必要または、どちらかと言えば必要が合わせて90%であったとの説明がありました。

三重県では今後防犯カメラの普及に向けて強力に取り組むとのことで市町担当者への協力を要請されました。次に、当協会松吉理事長が「防犯カメラの設置と運用について」約25分間講演しました。

最後の意見交換で、県からの設置費用の補助金予算が無くなったことで改めて予算獲得の要請や、四日市市での補助金スタート後の状況や、自治会での管理規程の設定や、データ管理などでの戸惑いなどの紹介が行われました。

(藤村理事記)

## 3. 28年度総会、スキルアップ研修会開催



ご挨拶いただいた金川課長様



講演いただいた中川室長様

6月15日津市商工会館で平成28年度通常総会が開催されました。今年伊勢志摩サミットの開催時期を考慮し、例年5月の開催を約1ヶ月繰り延べての開催になりました。

総会には、ご来賓として三重県環境生活部、三重県警察本部、三重県防犯協会連合会、三重県建築士会からのご臨席をいただきました。第一部の総会では、ご来賓の三重県警察本部生活安全部首席参事官警視水谷課長様、三重

県環境生活部金川課長様、三重県防犯協会連合会森岡専務理事様、三重県建築士会森本会長様よりご挨拶をいただきました。

水谷課長様は、侵入・窃盗の抑止力となる防犯設備の適正な普及と防犯優良マンション・アパート認定制度の普及に関する協会の活動に期待をし、制度の後援を続けたいと述べられ、金川課長様より、「三重県防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」の策定と地域への周知に関する三防設の協力に対して謝意をいただきました。森岡専務理事様から協会の事業推進と相互の協力体制について心強いお言葉をいただき、また森本会長様から防犯優良マンション・アパート認定制度の運用に関する連携の意義と重要性を感じているとお話をいただきました。

その後、藤村理事が議長に選出されて各議案の審議が行われ、27年度の事業・会計報告ならびに28年度の事業計画・収支予算が原案通り承認されました。

第二部の報告会では、松吉理事長より27年度の活動実績および28年度の事業推進計画について報告がありました。

第三部のスキルアップ研修会は、三重県環境生活部くらし・交通安全課の村田主幹様と野村主査様を講師にお迎えして「三重県防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン・ガイドブック及び今後の設置推進について」のテーマで約50分の講演をいただき、ガイドライン・ガイドブックの活用に関する詳細に加え、自主防犯活動グループとの連携の有効性や大学生による自主防犯活動の紹介、防犯カメラの適正な普及に対する防犯設備士の対応を期待する内容のお話をいただきました。続いて三重県警察本部生活安全部生活安全企画課犯罪抑止対策室の中川室長様を講師にお迎えし「最近の犯罪情勢と伊勢志摩サミットを振り返って」のテーマで約50分の講演をいただき、無施錠の出入口や・ガラス破りでの忍び込みの大幅増加、自動車盗の増加などへの対策が重要なことについてもお話をいただきました。お迎えした講師各位と本総会にご参加ならびにご協力をいただいた関係各位に心より感謝申し上げます。

(前組理事記)

## 4. 駐車場における犯罪の実態と防犯優良駐車場認定制度

三重県内の自動車盗認知件数（H27年1～12月）は東京都の全国9位に次ぐ全国10位という状況です。

また、平成26年に駐車場で発生した犯罪の認知件数は全国で145,620件、犯罪総数の約11%になります。うち自動車盗・車上荒らし・部品盗などの「窃盗」が約70%を占めますが、暴行・恐喝など「粗暴犯」が4,109件、殺人・強盗など「凶悪犯」も316件発生しています。

そこで昨年6月より三防設中期事業計画に基づき、路外駐車場における犯罪抑止につながる制度として三重県防犯優良駐車場認定制度（仮称）の策定と運用を目指し検討を進めています。

今後も三重県、三重県警察本部のご指導と助言をいただき、三重県防犯協会連合会のご協力をいただきながら、「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり条例に基づく指針」に示されている、犯罪防止に配慮した駐車場の普及に関する規定を踏まえ、県内の駐車場の実情に対応した有効性の高い防犯対策や適正な評価基準を研究し、認定制度の運用あるいは推奨する防犯対策の公表に向けた作業を進めて参ります。

(前組理事記)

## 6. 職域防犯ニュースに「防犯カメラの設置相談」を掲載

三重県防犯協会連合会から季刊で発行される「職域防犯ニュース」平成28年春号（第39号）へ防犯カメラの設置相談のタイトルで掲載されました。

今年2月に三重県から防犯カメラの設置及び運用に関するガイドラインが施行され、各市町の行政機関や自治会などからの設置に関する相談、問い合わせが増加することが予測されます。

県防連と三防設が窓口として対応し、防犯カメラの設置相談に対し、計画の妥当性を第三者の立場から検証する第三者検証事業の運用に当たります。

なお、県内の自治会から家庭に回覧される「防犯みえ」の次号にも掲載される予定です。

(事務局記)

## ■ 今後の活動計画

1. 防犯優良アパート認定制度の運用
2. 防犯優良マンション認定制度の運用
3. 防犯スペシャリスト制度の運用
4. 第三者検証事業の運営
5. 県・県警と連携した防犯講習会開催
6. 学童の安全対策に関する調査・研究
7. 全国地域安全運動への協賛
8. 防犯優良駐車場の調査・研究

## ■ 関連行事・イベント・その他

### 1. 日本防犯設備協会 創立30周年記念祝賀会



協会挨拶の服部代表理事



業績表彰を受ける地方協会の皆様

平成28年6月14日東京都浜松町町のホテルアジュール竹芝で日防設創立30周年の記念祝賀会が開催され事務局の加藤が出席しました。

記念祝賀会に先立ち、総会と業績表彰式が行われ第16期の役員体制が発表されました。新会長の保坂様（NECプラットフォーム(株)社長）のご挨拶に続いて新代表理事に就任された片岡様、来賓の警察庁生活安全局長の種谷様が挨拶されました。

18時から創立30周年記念祝賀会が約180名の出席で開催され、保坂新会長の挨拶、来賓祝辞に続いて伊藤副代表理事の乾杯でスタートし、19時30分東セ協政本理事の中締めで閉会となりました。  
(事務局 加藤記)

### 2. 平成28年度第1回犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり推進会議

今年度第1回「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり推進会議」が、平成23年10月19日三重県庁内の会議室で開催され、三防設から加藤が委員として出席しました。

はじめに、会長、副会長の選出が行われ会長には現会長の上野達彦氏が再任されました。

三重県警察本部生活安全部中川犯罪抑止対策室長から県内犯罪情勢について報告があり、特に北勢地区での侵入窃盗の増加がみられること、刑法犯の件数は減少傾向にあるものの、県民の体感治安は向上していない等の説明がありました。

続いて、県環境生活部金川課長から犯罪のない安全・安心なまちづくり事業の取組みについて27年度の取組み結果と28年度の計画について説明がありました。

次に、県教育委員会事務局より28年度学校安全に対する取組みの説明が行われました。

休憩のあと、「犯罪から県民を守るアクションプログラム」の説明と質疑がおこなわれました。

これは、今年行われた県民に対する治安、犯罪、交通安全などの意識調査（1500名）の結果を踏まえ平成29年1月公表を目標に、直面する重点施策に係る取組みを体系化するもので、計画の骨子が説明されました。

(事務局 加藤記)

### 3. 三重県建築士会の総会に松吉理事長が出席

平成28年5月28日津市プラザ洞津において三重県建築士会平成28年度通常総会が開催され、来賓として三防設から松吉理事長が出席いたしました。

今年4月に発生した平成28年熊本地震において被災された家屋等の応急危険度判定に参加し、災害に対しても「安全・安心」な住まいを追い求めることがミッションであるとの報告をうかがいました。建築士会とは「防犯優良アパート認定制度」「防犯優良マンション認定制度」を共同で推進してきた大事なパートナーです。共に永く三重県の安全安心を推進すべく協働させていただきたいと思っております。

(藤村理事記)

### 4. 三重県内各警察署の生活安全課を訪問

5月に伊勢志摩サミットが開催されたこともあり、時期をずらしながら、担当交互に生活安全課へのご挨拶に回らせていただいています。

犯罪発生動向、手口の傾向などのヒアリングや防犯対策の意見交換、当協会からの防犯優良マンション、アパート認定事業等の活動の情報提供もさせていただきました。街頭防犯カメラ設置ガイドラインも制定され、カメラ関係の現場ならではの情報交換も深めていきたいと思っております。

(藤村理事記)

商品紹介・一口メモ

(三防設通信発送時 カタログ、チラシを同封しております)

・パナソニック株式会社

赤外線照明搭載 屋外用ボックス型ネットワークカメラ

フルHD 屋外ハウジング一体型ネットワークカメラ  
**WV-SPW631LJ** (PoE受電方式 DC12V)



(レンズ付/赤外線照明(IR LED)を搭載)

フルHD(1920x1080)/60 fps IR LED搭載、屋外ハウジング一体型ネットワークカメラ

- ダイナミックレンジ133 dB、さらに性能を向上させたスーパーダイナミック機能搭載。
- 高感度MOSセンサーと新ノイズリダクション機能を搭載。
- 超解像度技術使用時 3 M(2048x1536[4:3]/30 fps)

ネットワークSDカードレコーダー  
**WJ-SD202K**



最大2台のネットワークカメラの画像と音声をSDメモリーカードへ記録できます

機器取付用ポール  
**スッキリポールプラス XDPA0230H**

ネットワークカメラを取り付けできる専用ポールです。



防犯カメラ用

- ・ポール径 φ114ストレート
- ・全長4 m、カメラ高さ3 m
- ・地中配線タイプ、ボックス無
- ・台座(カメラ取付金具用)仕様

・美和ロック株式会社



空き巣被害の約4割がドアや窓のカギの閉め忘れ!

左回りで施錠の場合

表示窓の色は左回りで施錠の場合は橙、右回りで施錠の場合は白に切り替わります。



挿し込む

左回りで施錠

橙色で施錠状態

侵入窃盗のトップは無施錠です。施錠状態が確認できるチェッキーが空き巣の被害を防ぎます。カギを閉めると表示窓の色が確定して施錠確認ができます。

CheckKEYを取付可能なキーの種類



上記キーヘッド以外の鍵には使用できません。美和ロックサービス代行店かホームセンター等でお求めください。

会員紹介

- ・会員動向  
 新入会員 1 退会 1
- ・会員プロフィール紹介



塚本 明代 NPO法人 三重県防犯設備協会 会員  
 防犯設備士 第15-25623号  
 住所 三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21  
 勤務先 株式会社 塚本無線  
 電話 059-387-8000  
 E-mail akiyo-t@wtw.jp  
 HP http://www.wtw.jp/  
 趣味 映画鑑賞、ゴルフ

近年、女性が被害に遭うお悩みが増えてきたので、女性目線でのきめ細やかな防犯対策を提供できるように心掛けています。

事務局からのご連絡

- ・次回発行予定 三防設通信は第19号を平成29年1月にお届けの予定です。
  - ・今後「三防設通信」をさらに充実して行くために皆様の建設的なご意見をお待ちしております。  
 メール/ info@miebouhan.com または下記のFAXにて事務局加藤宛送付いただくようお願い致します。
- 編集責任者 NPO法人 三重県防犯設備協会 〒514-0131 三重県津市あのかつ台4-7-7 (三重電業内)  
 TEL 059-232-0303 FAX 059-232-5586